

議会改革推進委員会 会議録

開催日	令和7年6月2日（月）
会議時間	午前10時00分 ～ 午前10時25分
開催場所	第三委員会室
出席委員等	[委員長] 平野 裕子 [副委員長] 敷根 文裕 [委員] 三谷 英継, 石井 昇, 松島 梢, 徳永 由美子, 岡村 芳樹 [オブザーバー] 村田 穰史（議長）
欠席委員等	三井 義文
委員外委員	望月 圧子（副議長）, 宇田 みおこ
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 三室 隆行 [次長] 鈴木 康二 [書記] 里吉 奏子, 秋葉 昌輝
協議事項	(1) 正・副委員長の互選について (2) 諮問：令和9年改選後のタブレット端末の活用について (3) 諮問：行政報告に対する質疑について (4) 次回の日程について

【決定事項】

- (1) 正・副委員長の選任
委員長；平野 裕子 委員、 副委員長；敷根 文裕 委員
- (2) 『令和9年改選後のタブレット端末の活用』、『行政報告に対する質疑』を、当委員会の検討項目とする。
- (3) 次回の日程（協議内容）について
令和7年6月23日（月） 午前11時30分～

【議長からの諮問事項】

- (1) 諮問「令和9年改選後のタブレット端末の活用について」
令和5年のタブレット端末の導入により議員活動の強化、議会運営の効率化・円滑化の推進、業務効率の向上等の一定の成果があった。今後も持続的な成果に向けた取組が引き続き必要。また、使用しているタブレット端末などのデジタル機器は計画的なリプレースが求められる対象であり、耐用年数を踏まえた更新についても計画的に検討していく必要がある。次期を見据えた準備を進めておくことが重要であり、必要であると考え、委員会において、協議していただきたい。
- (2) 諮問「行政報告に対する質疑について」
本市の議員より重大事案発生時の行政報告に対し、議会として質疑できる仕組みづくりを議会として検討してほしいという声があった。このことから、『行政報告に対する質疑』について、委員会において、協議していただきたい。

【事務局からの説明】

(1) タブレット端末の導入効果等について

ペーパーレス効果として約 133 万枚の紙の削減、印刷費用として、約 660 万円の削減となっている。また、資料の印刷、配布の手間が削減されたため、事務局としても、業務効率の向上を実感している。また、スケジュール管理、情報伝達については、LINEWORKS 及び SideBooks の活用により、議員・事務局間の情報共有・伝達の強化が図られている。

(2) 行政報告に対する質疑について

執行部からの行政報告については、当該執行部が行った活動について報告を受けるものであり、佐倉市議会では、質問の対象とする運用とはなっていない。近隣の自治体についても、議会会議録等から確認する限り、行政報告に対する質疑を実施している市はない。ただし、佐倉市議会において過去、行政報告等を行った案件に対して、会議規則第 61 条に基づく緊急質問を実施している例がある。

【主な意見】

(委員) 委員会の動画公開をこの委員会で協議してほしい。

(委員) 以前は議長に諮問事項として協議してもらいたい内容を各会派から挙げてもらっていた。改めて会派から議題として挙げてもらうのはどうか。

(委員長) 議長諮問 2 案をまずは協議していきたいと思う。その上で、各会派で委員会として取り上げてもらいたい議題を改めて出していただいて、それを議長や委員の皆さんと協議する中で優先順位をつけていきたいと思う。

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 平野 裕子